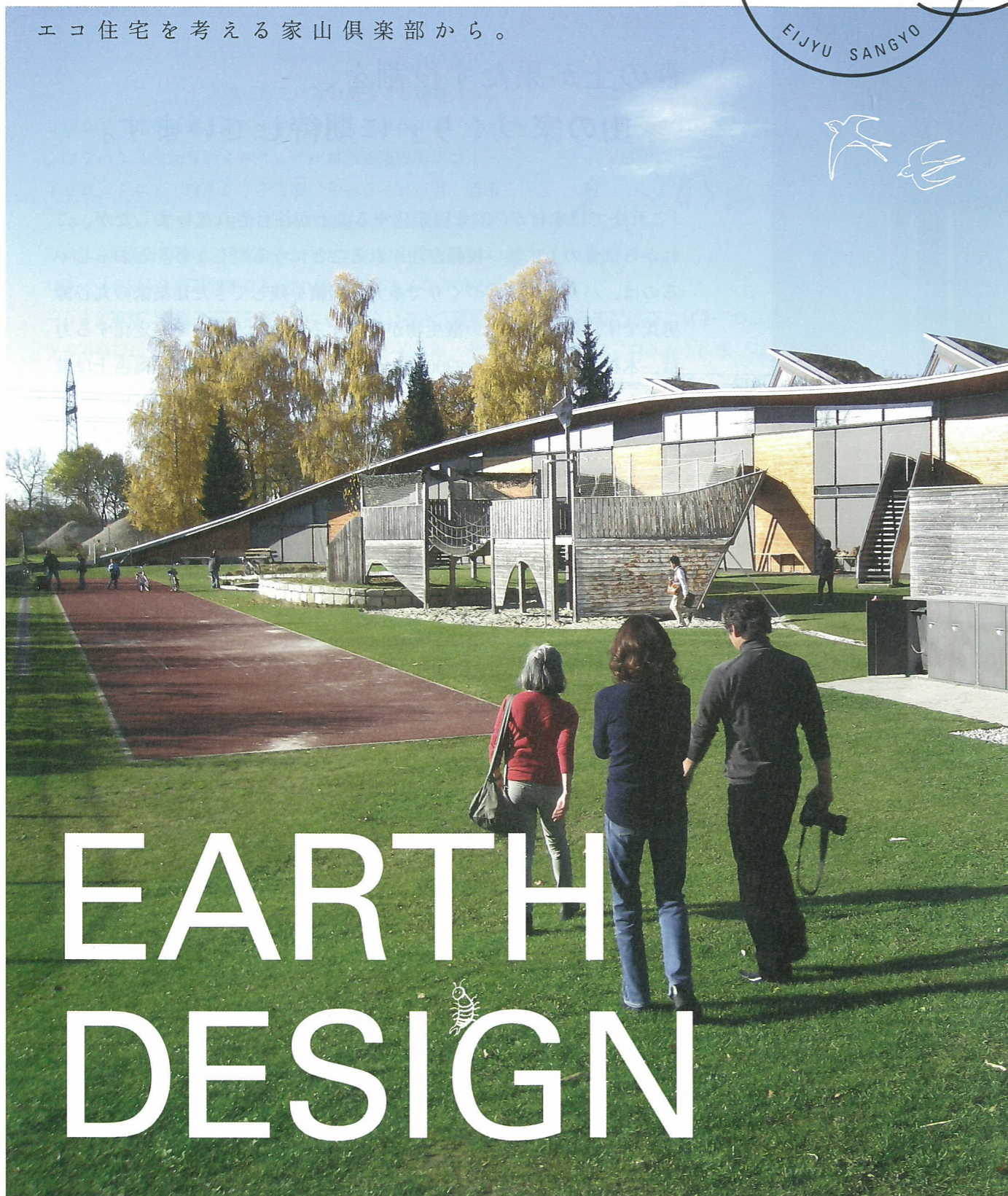


# 家山通信

UCHIYAMA TSUSHIN

エコ住宅を考える家山倶楽部から。



## 家山倶楽部 INFORMATION

### NEWS 屋上緑化の写真を募集します

家山通信では『屋上緑化』の事例を募集しています。屋上やバルコニーに限らず、ユニークな事例も大歓迎です。ご応募いただいた中から年に数件を本誌にてご紹介させていただきます。自社の作品を発表したいとお考えの設計事務所様や工務店様のご応募をお待ちしております。

■応募方法：屋上緑化の施工事例を写真撮影した資料を、メール (info@eijyu.co.jp) または、栄住産業福岡本部「経営企画室/『屋上緑化』事例募集係」へご郵送ください。資料には、建築物の構造・規模、屋上緑化面積、その使用目的や特徴、設計者名、施工者名などをご明記ください。掲載の可否に関するお問合せには応じておりません。また、ご送付いただいた資料の返却は致しませんのでご了承ください。本誌へ掲載した場合は掲載分を送付させていただきます。

### 新商品 太陽光パネルを強力な磁石で屋根に設置する レインボウマグソーラーシステムが好評です

屋上緑化システム/スカイプロムナードを使った自社ブランドの「屋上緑化の家」を推進したいとお考えの工務店様や、太陽光ソーラーパネルを強力磁石で屋根に設置するレインボウマグソーラーのことをもっと詳しく知りたいとお考えの工務店様は、ぜひお気軽に最寄りの弊社営業所までお問合せください。専門の担当者から最適なお提案をさせていただきます。



### プレゼント GROW&EAT『家庭菜園』キットを20名の方に!

小粋な植木鉢の中に土と種と肥料が入っていて、簡単に野菜を育てることができる家庭菜園キットをプレゼント致します。鉢は、自然素材が原料なので不要になったらそのまま土に埋めることができ、5年の年月をかけて土に還します。種はミニトマト、ミニキュウリ、ガーデンレタスマックス、ペピーオニオン、スイートパジル、ルッコラと実に豊富!メール (info@eijyu.co.jp) または、栄住産業福岡本部「経営企画室/『屋上緑化』事例募集係」へご郵送ください。

\*応募期間平成24年6月末まで(賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。)



### 家山倶楽部をご一緒につくりましょう

家山倶楽部は「家を山にして気持ちよく暮らしましょう」という栄住産業からのメッセージをゆっくりと伝えていく活動です。あなたのロハスライフにお役立てください。また、こんなエコな情報がある!といった情報提供もお願い致します。

### ●お問い合わせ

#### 株式会社 栄住産業 [www.eijyu.co.jp](http://www.eijyu.co.jp)

【本社】	〒812-0063 福岡県福岡市東区原田3丁目5-6 TEL 092-622-6292 FAX 092-611-9697
【関東支店】	〒182-0024 東京都調布市布田2丁目4-6 アムールビル1F TEL 042-442-4785
【関西支店】	〒579-8063 大阪府東大阪市横小路町5丁目10-33 TEL 072-985-9600
【東北営業所】	〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町7丁目5-6 TEL 022-388-6830
【北関東営業所】	〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町1311-2 TEL 028-683-0170
【埼玉営業所】	〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎2丁目675-2 TEL 048-948-0377
【千葉営業所】	〒262-0042 千葉県花見川区花島町141-2 TEL 043-215-1350
【横浜営業所】	〒241-0826 神奈川県横浜市旭区東希望ヶ丘224-8 1-Kビル102 TEL 045-744-6101
【中部営業所】	〒491-0074 愛知県一宮市東島町3丁目29-1 TEL 0586-28-7775
【姫路営業所】	〒672-8021 兵庫県姫路市白浜町宇佐崎中1丁目25 TEL 079-247-2550
【広島営業所】	〒731-3161 広島県広島市安佐南区沼田大字伴2217-1 TEL 082-848-4615
【四国営業所】	〒769-0101 香川県高松市国分寺町新居3582-7 TEL 087-813-8321
【北九州営業所】	〒800-0206 福岡県北九州市小倉南区葛原東5丁目2-16 TEL 093-475-0966
【長崎営業所】	〒851-2101 長崎県西彼杵郡時津町西時津郷1000-168 (第7工区) TEL 095-881-0956
【熊本営業所】	〒861-3203 熊本県上益城郡御船町高木4760-1 TEL 096-282-4650
【大分営業所】	〒870-0156 大分県大分市高城新町14-16 高城ルネビル1F TEL 097-503-1902
【鹿児島営業所】	〒892-0871 鹿児島県鹿児島市吉野町4584-1 TEL 099-295-7060
【神奈川工場】	〒254-0012 神奈川県平塚市大神2085-4 TEL 0463-51-4404
【太陽光発電事業部】	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3丁目17日本橋人形町石井ビル3階 TEL 03-5614-0398
【ビュアウト事業部】	〒819-0015 福岡県福岡市西区愛宕2丁目11-34-407号 TEL 092-894-2443

### 送り先・お問い合わせ



# 家山のスヌメ

Uchiyama no susume

ドイツに住宅視察をしてきました!

ドイツのミュンヘン、フランクフルト、ライプチヒ、ベルリンを巡り、環境先進国の住宅を視察してきました。主催は今回の対談にもご登場いただいております丸谷博男氏です。氏は毎年このような視察ツアーを企画されており、今回、私たちは初参加となりました。

ドイツの住宅展示場で驚いたのは、入場が有料化されていたことです。1000円を払って入場するのですが、中には約60戸の住宅が点在し、パッシブ住宅に関する様々な研修が行われていました。

ドイツの住宅は、土地と建物で5000万~6000万円位するそうですが、親子世代に渡って住み継いでいくため決して高い買い物とは思われていません。その分、住宅に対する意識も高いのです。それは、地球環境への貢献や省エネ実現のために、住宅の環境設備を整えるのにある程度の費用がかかるのは仕方ないという理解です。日本においてもこ

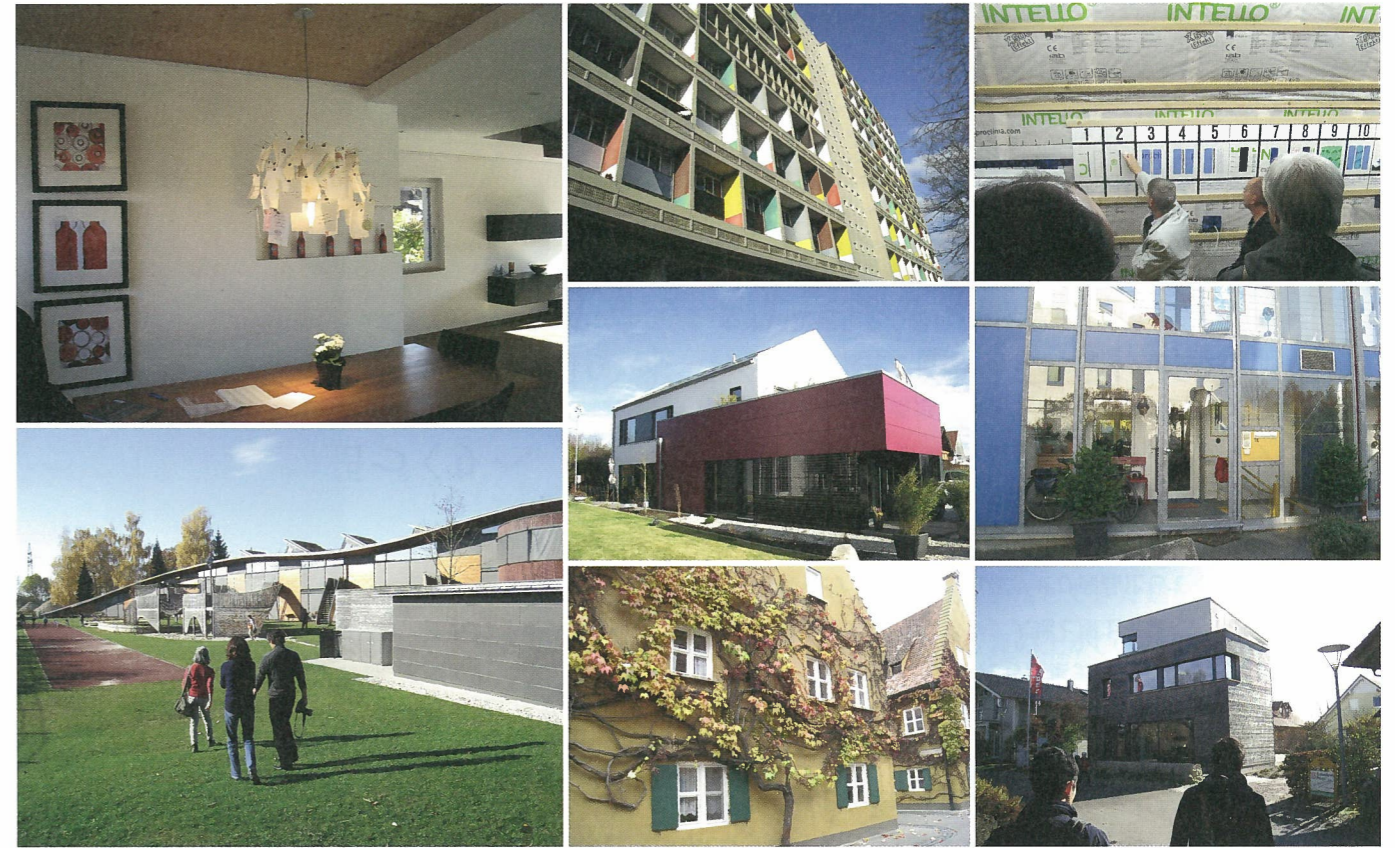
München →  
Frankfurt am Main  
Leipzig → Berlin



のような意識改革が起こるような施策が必要ではないかと感じました。

ドイツのパッシブ住宅の特徴は、断熱材をしっかりと施工し、全熱交換型換気扇を採用することでエアコンなどを使わなくてもよくするという考え方にあります。そうすることで、エネルギーを極力消費しない住宅にしていくのだそうです。屋根全面に太陽光パネルを載せた住宅や工場も多数あり、メルケル首相のリーダーシップで、これからますますパッシブ住宅志向が強まっていくのではないのでしょうか。

今回のツアーでは、住宅展示場だけでなく、自然塗料や断熱材、透湿防水シートなどの工場も見学しました。いずれも環境先進国ドイツならではの科学的なエコ素材です。私たちも、さらに研鑽を積んで、日本のパッシブ住宅の普及に貢献していきたいと心に誓いました。



01

断熱材の工場です。ドイツでは断熱材も自然素材が主流です。



03

メーカーではいろんなセミナーを開催しています。プレゼンテーションも素敵です。



02

バウハウスも見学してきました。感動の連続!

04

住宅展示場は有料ですが、来場者はみな楽しそう! 家づくりのヒントがいっぱいです。



▲▲▲ 家山の家ができました

# Uchiyama House Completion #04



建築家

栄住産業

## 丸谷博男 × 宇都翠

森の土が果たす役割を、  
『家山の家づくり』に期待しています。

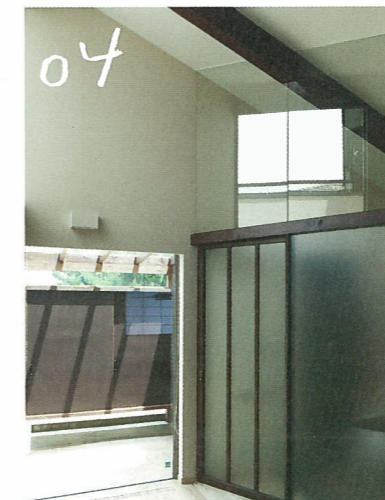
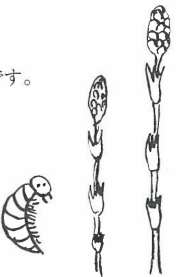
「これまでは木材がCO<sub>2</sub>を固定化することが注目されていましたが、これからは森の土に熱い視線が注がれることになるでしょう」とおっしゃるのは、パッシブ住宅づくりで多大な実績を残してきた建築家の丸谷博男氏です。数え切れない微生物が生息する森の土がCO<sub>2</sub>を固定化する力は、木材のそれと比べ桁2300倍とか。しかも日本の森の森林褐色土は世界でもピカイチと言います。

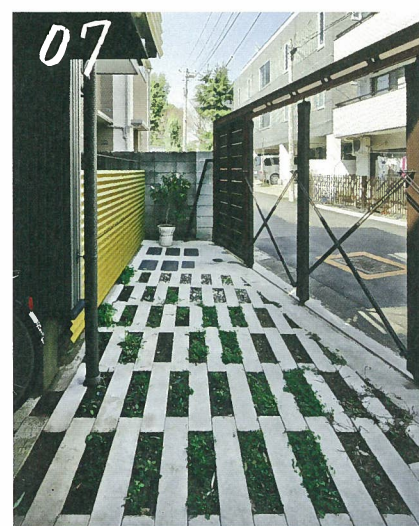
住宅の屋上緑化を進める『家山の家づくり』も、家を山にする活動ですから、地球環境への貢献に大きな期待が寄せられるもの。対談を進めるにつれ、家山の持つ大きな可能性を改めて感じるのです。

01. 丸谷氏が手掛けた一般住宅F邸の屋上緑化バルコニー。小さな空間ながら、潤いが生まれます。
02. F邸の外観。地域特性にマッチした普遍的で飽きの来ないデザイン。
03. 障子からの柔らかな陽光がさし込むリビング。大人の和の空間です。
04. 間仕切りの建具の上にはガラスを。熱が逃げないための工夫です。
05. 対談は、春の暖かい陽射しの中で。あっと言う間の楽しい時間でした。
06. モダンな和室。感性が光ります。地窓、隅窓、隅々に自然風が行き渡ります。
07. 杉並・堀之内共同住宅1階アプローチ・駐車スペースです。
08. 杉並・堀之内共同住宅3階屋上庭園です。
09. 北九州市のエコハウス外観。南面の太陽といかに付き合うか。それを想像させる佇まいです。
10. エコハウスの緑化空間。ここではバルコニーにスカイプロムナードを施工し、その上を緑化しています。

埼玉県さいたま市 F様邸

撮影 / (01~04, 06) : 山田新治郎 (07, 08) : 畑拓





## スカイプロムナードとの出会い

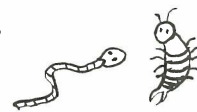


丸谷博男氏はOMソーラーの生みの親である東京芸大名誉教授の奥村昭雄先生の愛弟子です。奥村先生とともに数々の「熱と空気をデザインする」研究を行ってきた実績があります。丸谷氏の活動は多岐に渡り、昨今では東日本大震災での復旧復興に関しても建築家の域を超えた活動をしていらっしゃる。対談では、そんな丸谷氏と栄住産業の出会いからお尋ねしてみました。

丸谷 バルコニーと言えば僕はずっとFRPを使っていたんですね。アスファルト防水よりは合理性があるかな、と。しかし地震が心配だった。特に屋上緑化だと土が乗っているから、何処かが損傷してもそれが見えない。そんな時にプロトハウス事務局の桑原さんから紹介があり、栄住産業のスカイプロムナードのことを知ったんです。知り合いの工務店もかなりの施工実績があり、評価も高かった。宇都社長にお会いすると、火山灰が降る桜島で開発した経緯があり、しかも北海道での凍結対策まで試しているというお話でした。それで、その頃進めていたエコハウスのモデル

住宅で採用したんです。

宇都 先生は、「北の住まい」「南の住まい」という取り組みで、日本各地の気候条件に適った家づくりも推進されていますよね。快適な住宅性能を実現したいということで、スカイプロムナードによる屋上緑化を選択していただいたのは、栄住産業としても大変に光栄なことでした。



## 微生物が生息できる草屋根の復活

丸谷 学生の頃、木曾の山の中で民家の調査をしたんです。民家は茅葺きや板葺きの屋根で、夜露や雨が蒸散して屋根裏の温度を下げる効果があった。熱には放射、対流、伝導という捉え方がありますが、屋根で起こる蒸散も「熱を奪う」という点でとても効果的だったんです。ところが、時代の変化の中で茅葺き屋根の民家は無くなり、地域ごとに支えあうコミュニティも崩壊した。ましてや家の中で養蚕をするなんて、現代の住宅では不可能ですよ。

宇都 何十年かの間に、私たちのライフスタイルは大きく変化しました。

丸谷 スカイプロムナードによる屋上緑化は、防水の上に土を乗せる。昔の茅葺き屋根と同じなんです。そこには微生物が生息できる。まさに草屋根の復活です。

宇都 スカイプロムナードは、陸屋根で水平ですから野菜などを栽培しやすく有効活用できるメリットもあります。

丸谷 私は北九州市のエコハウス以外でも、例えば東京都杉並区の木造3階建てアパートや一般住宅でもこの方法で屋上緑化をしています。緑がすぐ傍にあると、それが小さな空間でも暮らしが潤うんです。すると物語が生まれる。

宇都 或る工務店さんは、屋上に物見台を作っています。

丸谷 子どもの頃は物干台は冒険広場でした。台風の時でも風を測る実験とかして遊んでた。家づくりでは、思い出せるシーンをつくるのが大切だね、それこそが人生を豊かにしていきます。

## 物づくりから、物語づくりへ



丸谷 都会では子どもたちが何処に行ってもいいか解らない。パブリックな公園が危ない所になってきている。そこで、

自分ちに庭があるというのは、とても貴重。宇都 屋上ガーデンだと、外部の人が簡から安心です。そこが地域のコミュニティと思うんです。

丸谷 ぜひ、私が理事を務めるグリーンただき、各家庭の屋上ガーデンで自然観をつくって欲しいですね。ネットの心の繋がりが生まれます。

宇都 物づくりから物語づくりへ、私だと思います。これから屋上緑化に望まれますか？

丸谷 空を飛べない昆虫たちが集まってきて素敵じゃないでしょうか。大地と屋上を繋ぐ。と、皆さんより採用しやすくなるので、宇都 昆虫ストリート、楽しそうですね。ボードによる温度測定はパンフレットにもですが、屋上緑化をした家のエネルギー燃やす数値化を心掛けたいと思います。

## house data

### ●F様邸データ

●所在地/埼玉県さいたま市 ●主要用途/専用住宅 ●設計/株式会社エーアンドエーセントラル(丸谷博男) ●施工/株式会社ダイケイホーム ●家づくりコーディネーター/株式会社プロトハウス事務局  
●屋上緑化/軽量土&芝生+防水シート+防根シート+対候性樹脂塗装溶解亜鉛メッキ鋼板 t=0.65(スカイプロムナード/栄住産業)+構造用合板

### ●北九州エコハウス

●所在地/福岡県北九州市 ●設計・監理/北九州市+株式会社醇建築まちづくり研究所 牧敦司(設計協力:丸谷博男) ●栄住産業の屋上の技術や環境に優しい内装材が使われている